



# 船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第6号  
令和5年5月8日

## 参観授業・学年懇談

船穂中学校 HP  
QRコード



4月28日（金）5校時には参観授業を行った後、学年懇談を行いました。本年度初めての参観授業ということもあり、多くの保護者にお越しいただき、真剣に授業へ取り組む姿を参観いただきました。



D組



E組



1年A組



1年B組



2年A組



2年B組



3年A組



3年B組

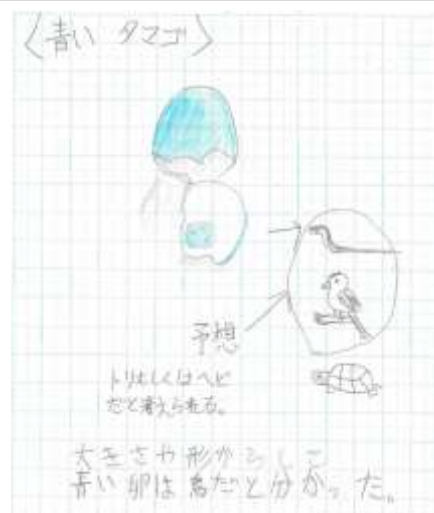
## 第2回朝礼にて

5月2日（火）第2回目の全校朝礼を体育館で行いました。朝礼は、生徒会を中心として生徒主体で行われている船穂中学校の伝統的な取り組みです。まず、校長からは、次のような話をしました。GW明けには、校外行事として3年生は修学旅行、2年生は、広島平和学習、1年生は自然教室が近づきます。行事の目的には、自然・歴史・文化を学ぶというのが挙げられていますので、今一度倉敷市の自然を見つめてみましょう。それでは質問です。倉敷市の木、花、鳥は何でしょうか。答えは、市木は「くすの木」、市花は、「藤」、市鳥は、「カワセミ」でした。次に、最近、体育館入口付近のソテツの木のまわりに落ちていた、大きさはうすらの卵より少し大きい、色は水色の卵のようなもの。この解明に向けて予想を立てて根拠を示してくれた1年B組さんのレポートを紹介しました。さらに、植物を愛したNHK朝ドラの主人公のモデル、日本植物学の父 牧野富太郎さんのメッセージを伝えました。「どんなことでもいいので、熱意をもって自分が信じることをつらぬけば、たとえ苦労が多くても自然と道が開け、人生は幸せなものになる。」

続いて、専門委員長がしっかりとした態度で全校の前に立ち、月目標を伝えたり、クラス表彰を行ったりしました。



専門委員長からの月目標の伝達



青い卵に関するレポート